

事務事業名		後期高齢者保健事業参画事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	長寿医療係	担当課長名	片柳 利幸		
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	4 後期高齢者医療制度の円滑な運営				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	20596	後期特会	3	1	1	後期高齢者保健事業参画事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	平成20年度～ 年度		根拠法令 条例等	高齢者の医療の確保に関する法律、栃木県後期高齢者医療広域連合規約				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		義務的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
	事業区分						事業分類		参画事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
○ 健康診査は、広域連合が主体となり、市に委託して実施している。 ○ 事業費は、広域連合から委託料として、市に支出されるものである。委託料の財源は、保険料、国庫支出金、市負担金等で賄われることになるが、この負担金を納付するための事業が、本事業である。	○ 25年度まで一般会計であったが、26年度から後期高齢者医療特別会計となったものである。 ○ 集団健診:定期的に保健センターや地域の公民館で実施されるものと、はやおき健診として、早朝に病院で実施されるものがある。 ○ 個別健診:被保険者が、佐野市医師会会員の医療機関で予約確認のうえ実施していただくものである。 19節負担金、補助及び交付金4,556千円						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	受診者数	人	2,456	2,607	2,811		
健康診査受診率	%	15.70	16.54	17.00			

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
○ 後期高齢者医療制度の被保険者を対象としている。	後期高齢者医療被保険者(4/1)	人	16,160	16,276	16,359	
	受診対象被保険者	人	15,643	15,759	15,800	

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
○ 疾病、生活習慣病等の早期発見が可能となり、早期治療、生活の質維持、健康寿命延長にも結びつくものである。	医師から受診勧奨・保健指導と判断された人	人	2,347	2,499	2,700	

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
○ 75歳以上の高齢者が健康づくりと疾病予防ができるとともに、安心して医療を受けられる。	後期高齢者医療保険料収納率	%	99.6	99.6	99.4	99.4
	後期高齢者健康診査受診率	%	15.7	16.5	16.0	17.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円		4,556	5,146			
	一般財源	千円	4,180					
	事業費計(A)	千円	4,180	4,556	5,146	0	0	
投入量	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	4,180	負担金	4,556	負担金	5,146
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1			
	のべ業務時間	時間	97	97	97			
	人件費計(B)	千円	377	382	382	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,557	4,938	5,528	0	0	

事務事業名	後期高齢者保健事業参画事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	長寿医療係
-------	---------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	○ 20年から後期高齢者医療制度が開始され、健康診査も、県広域連合が主体となり、市に委託された事業となったため、市からの負担金納付のための事業として、開始されたものである。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	○ 当初は、聴き慣れない後期高齢者との表現で混乱もあったが、7年を経過した現在では、一応定着をしている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	○ 特にない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 ○ 疾病の予防、生活習慣病の早期は、施策の豊かで健やかな長寿社会に結節しているものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
有効性 評価	市が行わなければならない	理由・改善案 ○ 保健事業の委託費の財源を支出するための事業であり、広域連合規約にも規定されているためである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案
効率性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 ○ 広域連合の指示によって支出するものであり、裁量の余地がない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
公平性 評価	類似事務事業はない	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
削減の余地はない	理由・改善案 ○ 事業費については、本市の健康診査の受診者が増加傾向にあるため、漸増傾向にあり削減は無理である。また、人件費についても、1名の担当であり、削減余地はない。	
総合 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 ○ 市と広域連合間の事業であり、受益者負担には馴染まない。
⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
○ 後期高齢者医療制度の保健事業が存続する限り、休廃止はできないものである。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			